

平成 2 8 年 9 月 議 会 定 例 会 議 案

市 長 提 案 理 由 説 明 要 旨

(平成 2 8 年 9 月 5 日 提 出)

新 潟 市

本日提案いたしました議案の概要につきまして、説明を申し上げます。

議案第76号から第78号は、一般会計ほか2会計の補正予算です。

初めに、一般会計の主な内容について申し上げます。

まず、「仮称・新潟食料農業大学創設費補助事業」についてですが、本大学は、地域の特色を活かしながら、将来を担う若者へ魅力的な学びの場を提供し、農と食に関する総合的な知識・技術を習得させるとともに、産官学連携の拠点となることで、本市の強みである農業や食品製造業を繋ぎ、農業の振興と食産業全体の活性化へ継続的に寄与することから、平成30年4月開学予定の大学創設に係る費用に対し、県と関係自治体が連携して支援を行うものです。

また、「政令指定都市移行10周年記念事業」については、これまでの本市の歩みを振り返るとともに、今後の発展につなげていく記念行事を来年4月に開催するものです。

次に、「万代・宮浦乳児保育園及び東地域保健福祉センター整備事業」については、公共施設の最適な配置に向けて、旧万代小学校跡地に移転し、複合施設を整備するための設計費などを補正するものであり、

「障がい福祉施設整備事業」及び「介護ロボット等導入支援事業」については、国の内示を受けて、障がい児通所施設の整備費や、介護従事者の負担軽減を図るための介護ロボット導入経費を助成するものです。

「出会いと婚活支援事業」については、国の財源を活用し、公民館での人材育成や地域資源を活かした交流などを通して、出会いの場の創出や、婚活に対する機運の醸成を図るための経費を補正するものであり、

「情報通信基盤管理運営事業」は、インターネットシステムに係る情報セキュリティ対策を、県の整備に合わせて強化するための経費を補正するものです。

次に、介護保険事業会計では、介護給付費などに係る交付金の精算に伴う返還金について、後期高齢者医療事業会計では、広域連合納付金の過年度精算金について、それぞれ所要の経費を補正するものです。

以上が補正予算の主な内容ですが、先般市税の当初賦課を行ったほか、普通交付税額などが決定されましたので、この機会に今後の財政見通しについて説明申し上げます。

市税については、現在の課税状況から推計しますと、

当初見込みに比べて、個人所得割や固定資産税などで減少が見込まれるため、市税全体としても、予算計上額を若干下回る見通しです。

一方、普通交付税については、当初見込みを下回りましたが、振替えである臨時財政対策債が当初見込みを上回ったことから、実質的な普通交付税としては予算計上額を上回る結果となりました。

今後とも本市を取り巻く経済状況を慎重に見極めながら、健全な財政運営に努めていきます。

次に、一般議案の概要について、説明いたします。

議案第79号及び第80号は、「仮称・内野地区集会施設」の整備に伴い、「西区役所西出張所」及び「西区西地域保健福祉センター」の位置を変更するものであり、

議案第81号は、児童福祉法の改正に伴い、情緒障害児短期治療施設の名称などに関する規定を改めるものです。

議案第82号は、旅館業法施行令の改正に伴い、簡易宿所営業の基準に関する規定を改めるものであり、

議案第83号は、「美咲町地区」及び「舟戸^{ふなと}地区」の地区整備計画の変更に伴い、関連する規定を整備するものです。

議案第 84 号は、市道路線の認定及び廃止について、議会にお諮りするものです。

議案第 85 号は、一般廃棄物処理手数料などの長期滞納者に対し支払いを求めるため、訴えの提起を行うものであり、

議案第 86 号及び第 87 号は、市営住宅使用料の長期滞納者に対し、住宅の明け渡しなどを求める訴えの提起と、滞納家賃の支払いに関する調停の申し立てを、それぞれ行うものです。

議案第 88 号及び第 89 号は、固定資産評価審査委員会委員に再び、阿部^{あべ} 雅春^{まさはる} 氏を、教育委員会委員に新たに、田中^{たなか} 賢一^{けんいち} 氏を選任することについて、それぞれ議会の同意を得ようとするものです。

議案第 90 号は、「新通小学校分離新設事業用地」に係る財産の取得について、

議案第 91 号から第 94 号は、「新潟市民芸術文化会館大規模改修舞台照明設備工事」ほか 3 件の契約の締結について、それぞれ議会の議決を得ようとするものです。

議案第 95 号及び第 96 号は、下水道事業及び水道事業会計における平成 27 年度未処分利益剰余金の一部を資本金への組み入れや建設改良積立金へ積み立てるものであり、

議案第 97 号は、下水道事業、水道事業、病院事業の各会計における平成 27 年度決算について、監査委員の意見を付して議会の認定をいただこうとするものです。

諮問第 3 号は、人権擁護委員の候補者として、

再び、^{さいとう}齋藤 ^{ちかい}誓 氏、^{にへい}二瓶 ^{ふみこ}富美子 氏、
^{まきの}牧野 ^{じゅんこ}純子 氏

を推薦するとともに、

新たに、^{いからし}五十嵐 ^{よし}美 氏を推薦することについて、

諮問第 4 号は、退職手当支給制限処分の取消しを求める審査請求について、それぞれ議会にお諮りするものです。

以上、提案いたしました議案について、説明申し上げます。

なにとぞよろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。